第2回 武蔵村山市緑化審議会 会議録

会議名	武蔵村山市緑化審議会(第2回)
日 時	平成23年9月29日(木) 10時00分~11時00分頃
出席者	○緑化審議会委員(5名出席) 宮林茂幸委員 布田傑委員 高橋勇治委員 吉野正博委員 比留間正誼委員 (欠席者3名) 五十嵐政郎委員 瀬上和恵委員 網代準一委員 ●事務局 神子道路公園課長 長澤公園緑地G主査 田中技師 みどりの基本計画委託業者(国際航業株式会社) 谷口理意 亀島勇児

【会議内容】

会議次第	□議題
	議題1 市民アンケートについて
	議題2 その他
	① 武蔵村山市みどりの基本計画改訂委託(作業報告)
	② その他
会議要旨	◆課長挨拶
	◆委託業者紹介
	◆事務局より報告事項
	①台風 15 号の被害について
議題	議題1 市民アンケートについて
	○審議会委員発言 ●事務局職員発言
	会長 定数の過半数以上なので始めたいと思います。議題の市民アンケート
	について事務局から説明願います。
	● アンケート実施内容、設問主旨等について説明
	会長 アンケート調査の内容について質問、意見はありませんか。
	〇 「みどり」に関する考え方が市民それぞれ違うので一定の説明を入れた
	ほうがよい。
	会長 最初の文言の中に、ここで言う「みどり」とは、という定義を入れてお
	くとわかり易いし、同じ土俵に乗るのではないか。

わかりました。そのようにいたします。

- 〇 問 7(緑の必要性について、その理由を具体的な項目から選択する設問) と問 6(緑の必要性と認識性の設問)について、問 6 で 1.必要、2.あったほうがいいと答えた人のみが、問 7 に答えられるのではないか。
- 問7について、問6で1.と2.を選んだ方のみ、お伺いしますとした方がいい。その場合、問7の10.みどりはなくてもよいは削除する。
- 会長 問7を問6の前に持ってきて、緑の機能で大事なものをあげてもらう。その場合も10.は削除する。機能部分だけをはじめに問われると、市民の皆さんは緑に対する考え方を意識して、必要かどうかを答えられるのではないか。やり方としていろいろあるので検討してみてください。
- 問 6、問 7 については、各委員のご意見を聞いて市民にわかり易い形で 修正いたします。

会長 調整していただきたい。

〇 問 16 (河川、水辺に対しての要望、考え方の設問)の 4.に「修景」という言葉があるが、わかりづらい。

会長専門用語です。

● わかりにくい用語については注釈を入れます。

会長そうしてください。

- 「ください」と「下さい」は、市民への配布物ですから、ひらがなの「ください」に統一してください。4ページ(問 11 自然が優れていると思う場所の設問)の海道緑地はあまり知られていないし、平地林は他にもある。自転車道が扱われていない。狭山丘陵の部分で観音寺森緑地はどう扱うか。その辺のところを整理願いたい。また、「社寺」と「寺社」が統一されていない。5ページ(問 15 道路緑化に対しての要望、考え方を問う設問)で「庭のみどり(生垣や庭木)」と書かれているが、庭のみどりは、個人の家の中を見ることになるので庭のみどりは削除し、生垣や庭木などが多い道としたほうがいいと思う。
- ひらがなの「ください」に統一するよう調整します。平地林及び海道緑地は注釈を入れます。自転車道は追記するよう検討いたします。「社寺」と「寺社」は統一するよう調整いたします。5ページの内容もその方向で検討します。

会長できる限りわかりやすいようにお願いします。

- 〇 問 9(緑が少ないと感じる場所についての設問)で、11 の残堀川や空堀川 の周辺のみどり」というのは、河川そのものと河川周辺の樹木、畑を指す のですか。
- 河川沿いにつくられている緑、自転車道とか、都にお願いする親水緑地 広場を指しています。畑は3.にある農耕地の緑に含まれます。
- 問 10(3~4年前と比較して、身近な緑の量的意識の設問)ですが、3

- ~4年前と聞いており、問3(居住年数の設問)で2年未満の居住者は答えられないが、それでよろしいのか。
- この設問はあくまでもイメージなので、厳密なものでなく数年前という 捉え方で結構です。居住年数の関係があるなかで、できるだけ多く答えを 得たいということから、3~4年と設定しました。
- 問 12(今後残しておきたい緑についての設問)で 6.河川や水路のみどりと書いてあるが、河川と水路はどのように捉えているのか。
- 他に小川、河川という記載もある。
- 会長 これは水辺というか川のこと、水が流れるような場所という意味になる。
- 前後のつながりを確認してなるべく「川」に統一した形をとりたいと思います。
- 同じ問12の8.で会社が出てくるが、他では事業所と言い方がある。
- これも統一して調整いたします。
- 会長後で集計したときに、困らないように宜しくお願いします。
- 質問事項や回答項目が多い。
- 会長 全体的に多いといえるが、前半は現状のこと、後半は方向性について聞いている。少し多いかもしれないが内容としては、これで行いたいと思う。聞き方として誇れる場所、残したい場所、絶対残さなければならない場所などの聞き方をすると、緑の重要性が見えてくると思う。また、小中学校を対象に、環境教育の一環として、将来を担う子どもたちへアンケートをすることは重要だと思うが、時間的に今からではできないと思うがどうか。
- 学校については、事務手続きなどの関係で難しいです。小中学校へのアンケートですが大事なことだと思いますので、今後、検討させていただきたい。回答項目が多いことですが、あまり偏った答えにならないように選択肢を多くしました。
- 会長 緑の計画が出来上がったら概要版を小中学校に配布するとかして、PR することが重要だと思う。
- 問14(新設公園の要望、考え方の設問)にアスレチックが入っているが、 アスレチック協会との関係で用語として使っていいか確認してほしい。あ るいは遊具等にしたほうがよい。
- 精査します。
- 〇 問16(河川、水辺に対しての要望、考え方の設問)で河川の水枯れを防ぎ、水量の安定化を進めるとあるが、これはあくまでも希望ですか。
- 空堀川では、市内での水枯れは無いようです。
- 残堀川は水枯れがある。

- 残堀川の水枯れについては、都に対策をお願いして、市内でのその対策は大体終了したのですが、市民の方から水枯れの指摘がある状態です。今後の施策の関係で入れさせていただいております。
- 会長 都への要望として出していける。そういう戦略的な意味を含めて、こ こに入れさせていただいているということです。
- 会長 このアンケートのスケジュールはどうなっていますか。
- 調査の実施概要を10月1日の市報でお知らせしています。来月中旬までに 1500 名の市民の方へ郵送し、11月4日までに返送してもらうようにしています。
- 会長 印刷まで 2~3 日はあるので、日をおいてみていただいて気づかれた 点があれば事務局にご連絡ください。できるだけ精査して出した方がいい と思います。
- 回収率はどの程度考えていますか。
- 4割程度とみていますが、アンケートでは、通常は概ね3割戻ればいいとされています。
- 市が発送して、委託業者に返すことについて、市民がどのように解釈するか。
- 発送は市で出して、返信用は委託先に行う説明を入れたいと思っています。
- 個人情報の問題があるので注意してください。
- 市民課と事務手続きをして了解を得ております。
- 会長 回収率は今まで緑の関係は 20~25%です。 関心は高まっていますから 30%くらいいけばいいのではないか。 今回は 1500 名で行います。
- 配布の方も偏らないように、うまくバランスよく抽出させていただいて おります。
- 地区別の集計も出るのですか。
- それはできます。
- 会長 それができると面白いです。以上でアンケートについては、よろしい でしょうか。
- 結構です。

議題2 その他

- 会長 その他について入りたいと思います。二つあります。一つは基本計画 改訂委託です。
- ●別紙の作業工程表に書かれてある委託項目について、進捗状況を国際航業から説明させます。

(国際航業が工程進捗について説明)

会長いろいろな調査が進んでおりますが、何か質問はありますか。

- (補足説明) 工程の中の現行計画の検証と改訂の現況の整理ですが、各課へのヒヤリング材料はできており、最後の調整を残しております。10 月早々に緑の基本計画に関連する各課へ、基本計画で示した施策の達成状況や今後の課題などを記入する資料を配布し、その結果を今度の基本計画に反映させるよう準備をしております。
- 会長 緑被率とか緑視率は航空写真を利用した場合、これからの調査関係で 元データになるものを集積してほしいと思う。例えば、保存樹木が地図の どこにあるか位置を落とし、樹種や性質などを全部あげておくと、次の計 画のとき、どう変化したかが見られる。次の見直しの時に、きちんと使え るようなデータの処理をしてもらうとありがたい。それでは二つ目に入り ます。その他お願いします。
- 一つは前回の議事録についてです。一部ご意見がありましたが、了解を得てホームページに掲載することにしました。二つ目は次回の日程ですが、委託内容が概ね終わっている状況での説明になりますので、2月ごろにお願いしたと思います。(話し合いの結果2月15日、16日の午後で調整することに決定)

会長その他に何かありますか。

- 今回の台風で、市内の樹木が結構倒れたのですが、個人で高木や老木を 持っている方で危険だから伐りたいとい方が多い。
- 会長 保存樹木が倒れ被害を出した場合、保険なども考えておく必要がある。台風だけでなく、雪などで倒れることもある。保全するのは当然だが そういう危険性を考えると所有者の方が切りたいと思うこともやむを得ないかもしれない。緑について、感心度合いが上がってきているが、逆に 細部における検討が必要になってくると言うことです。

以上でよろしいでしょうか。ありがとうございます。

御礼.

配布資料

- (1) 第2回武蔵村山市緑化審議会会議次第
- (2) 武蔵村山市のみどりに関するアンケート調査票
- (3) 工程表(件名 武蔵村山市みどりの基本計画改訂委託)

備考

- 考 | ◆第3回武蔵村山市緑化審議会開催日について
 - 第1案 平成24年2月15日(水) 午後
 - •第2案 2月16日(木) 午後

第2回緑化審議会において、日程調整を行い開催日2案が決定したが、会議開催に当たっては、早めに会長と連絡調整を行い決定する。